

スケジュールの使い方

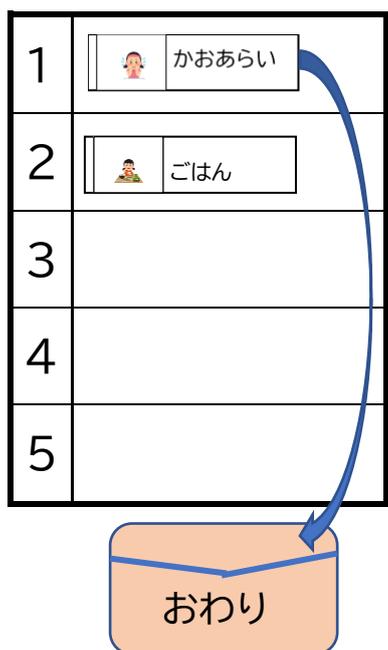
幼児教育研究所

お子さんと、長い 1 日ずっと一緒に過ごすことは、とても大変なことですね。規則正しくしようとしてもなかなか難しいものです。学校の時間割のように「どんな順番で」「何をする」が分かりやすくなると、規則正しく生活することができます。

この「スケジュール」は、子どもたちの生活がわかりやすくなるように、1 日の活動などを時間割のように示し、生活しやすくするための「おたすけグッズ」です

使い方

- ① まずは「やるべきこと」を数字の横に順番にはりつけます
- ② 「やるべきこと」を子どもが行動したら、その活動シートは下の封筒になおします



使い方のポイント

- ✓ スケジュールを設定するのは、保護者です！こどもに「決めてもいいよ」と言って決めさせてしまうと、子どもは「自分の好きなようにしてもいいんだ！」と勘違いしてしまい、「自分の好きなことしかしない」ようになってしまう危険があります
- ✓ スケジュール通りにできら必ずしっかり褒めましょう。
- ✓ 全部できなくても、7割できたら褒めます。(5つのスケジュールなら3つできたら合格です。
- ✓ スケジュールを立てるときには、こどもの楽しみになる活動も盛り込みましょう。